

ABOUT US

“あなたの向上心にこたえます。”



1

講師は全て医療人。

メディカルフットケアアカデミー“FUSSMEDI”（フースメディ）は、トータルライフケア訪問看護ステーションの在宅現場にてケアをしている看護師や理学療法士が講師となっており、フットケアには欠かせない解剖学や運動学も詳しく学ぶことができます。

また、実習に約30時間をかけているため、卒業したその日から使える実践的な知識とスキルを身につけられます。

初めてフットケアを学ぶ人も、今までのフットケアでは物足りない人も、FUSSMEDI（フースメディ）なら、医療人による医療人のためのフットケアを学ぶことができます。

2

データと経験にもとづいています。

私たちの訪問看護を利用している方の約60%が、胼胝（タコ）・鶏眼（ウオノメ）・巻き爪など、足に何らかのトラブルを抱えています。

研修を重ねたフットケアナースが、医療的な視点からアセスメントをします。

そしてその方に合ったプランニングをし、適切なフットケアを実施しています。

FUSSMEDIでは、積み重ねられた在宅現場での経験にもとづいたスキルと、豊富なデータを元にしたより実践的な理論が学べます。

3

トータルアドバイスが身につきます。

健康寿命という概念が提唱され、在宅医療が主流になろうとしている今、その方らしく生活を送るためには、痛みなく歩けることが大切。

足部は運動器であると同時に、感覚器でもあるのです。

足部トラブルが原因で、ADLが低下してしまった多くの方にフットケアを実施してきました。

FUSSMEDIでは、単に爪をきれいにするスキルを学ぶだけではないのです。

その方のセサメントを通して歩容安定に必要な運動の指導、靴の選び方までもアドバイスができる、トータルアドバイスのスキルが身につきます。